

## 受賞曲などを演奏

はやきたかしわまつりやおいわけメロンまつりなど町内のイベントでおなじみの早来中学校吹奏楽部が10月14日に町民センターで定期演奏会を開催しました。

今年で19回目演奏会、コンクールの受賞曲や流行曲などを次々に演奏。3年生は最後の演奏会で、後輩から感謝のメッセージを受け、涙ぐむシーンも見られました。早来中学校吹奏楽部の伝統を今後は、1年生や2年生が引き継ぐこととなります。



## 日々の練習の成果を発表

10月11日、追分公民館で高齢者芸能発表会が開催され、舞踏や歌謡など日ごろの練習の成果が披露されました。詩吟や60歳を超えた皆さんの創作ダンス、80歳を過ぎた方の民謡などに拍手が送られ、会場は楽しく和やかな雰囲気でした。



## 見えない恐怖を体験

10月16日に保健センターの横で火災訓練が行なわれました。安平消防署で用意したスモークハウスという装置を使い、火災で煙が建物に充満した状態を再現。その中を歩いた参加者の皆さんは前が見えない恐怖を感じていました。煙は体に無害でしたが、実際の現場では有毒ガスを吸い込み命にかかわることにもなります。

煙で視界がさえぎられたときは、まず冷静になることが大切とのことでした。

## 自宅のハウスで柿が実った

安平に住む大木實さんから柿が実ったとの連絡がありました。10月17日に自宅を訪問しました。8年ほど前に苗から育ててきたとのこと。手のひらに乗る大きさの柿はこれから食べごろ。色づきもよく甘い味を楽しむことができます。大木さんのガラス張りのハウスの中では、イチジクやブドウなども栽培しており毎年収穫を待ち望んでいると話していました。

